

幸齢者を増やそう

9月21日は敬老の日。長年、社会に尽くしてきた高齢者を敬い、長寿を祝う日。また、高齢者の福祉に関心を深め、高齢者の生活が向上するよう、若い世代の意識を高めようという気持ちも込められている。

幸せに歳を重ねる

厚生労働省が2000年に発表した「健康寿命」。これは「介護を受けたり病気で寝たきりにならず、自立して健康に生活できる」年齢を指す。

同省によると、昨年の日本人の平均寿命は、男性80・50歳、女性86・83歳。男女ともに世界トップクラスの長寿だと発表している。

本市の65歳以上の高齢者人口は、4万214人。16年3月31日現在、総人口に占める割合は32・58%で、およそ3人に1人は高齢者となっている。また、高齢者の1人暮らし・高齢者のみ世帯は8385世帯で、総世帯数の約18%を占めるまで増えている。(14年10月1日現在)

今、高齢者が安心して暮らせる環境づくりが求められている。高齢者が生きがいを持ち、健康に日常生活を送ることができれば、本人だけでなく家族、隣近所も幸福感をえられる。幸せに齢を重ねる「幸齢者」を増やすことが、地域の活力維持と地域づくりにも結びつくのだ。



1 ユーモアあふれる民話や昔話に、思わず笑顔がこぼれた／2 いわいの里ガイドの会千田朋成副会長は独特の語り口で参加者をつとりにした／3 「明るく楽しく、集まって話ができる場所を作りたい」と話す2区自治会の熊谷嘉尚会長／4 地元で採れた季節の野菜を使った給食。栄養のバランスと食べやすさに配慮している／5 温かい給食を頬張る参加者／6 2区カフェのスタッフ。勉強会の企画、食事の世話、送迎などを8人で分担している



市内には、高齢者同士が集まり、仲間づくりや生きがいづくりをする場がある。室根第2区自治会(熊谷嘉尚^{なま}会長83戸)が主催する2区カフェもその一つだ。2区カフェは、高齢者とのふれあいと見守りが目的。同自治会が健康教室、交通安全教室、民話を聞く会などの勉強会を企画している。勉強会の後には、地元食材をふんだんに使った給食が振る舞われる。当日参加できなかった人にも、自宅まで給食を配達して、安否を確認する。8月26日、浜横沢下地区セ

ンターで開かれた2区カフェでは、民話や昔話を通じて一関の歴史を学んだ。参加者の菅原和子^{わしこ}さん(87・室根町折壁)は「歳を取ると、家の中にいることが多い。2区カフェは、毎月さまざまな勉強会を開いてくれる。外に出かけるきっかけになっている」と笑顔を見せた。熊谷会長は「地区内の高齢化は急速に進んでいる。一人暮らしの人も多い。集まって話したり、食卓を囲んだりすることが息抜きになればうれしい。高齢者が安心して暮らせる地域でありたい」と熱く語る。

ふれあいの場「2区カフェ」へようこそ



11月に千厩高校の生徒と一緒に収穫する

シニア向け野菜づくり教室(千厩支所主催)は9月12日、千厩高校の畑で開かれた。同教室は全4回で、シニア世代の生きがいづくりの一環として企画されたもの。NPO法人いわてアグリサポートネット会員の戸来昭男^{あきお}さんを講師に迎え、参加者は0・5坪の畑にシュンギク、ハクサイ、ルッコラなど、苗の定植方法や種まきのことを学んだ。参加した佐藤茂子^{しげこ}さん(94・千厩町小梨)は「家でも畑を耕している。会話しながらの農作業は楽しい」と満足げな表情を浮かべた。

楽しく野菜づくり

協定を締結した32の事業所

No	業種	事業所	地区		
1	郵便局	一関郵便局	一関		
		巖美郵便局	一関		
		花泉郵便局	花泉		
		薄衣郵便局	川崎		
		興田郵便局	大東		
		摺沢郵便局	大東		
		千厩郵便局	千厩		
		東山郵便局	東山		
		室根郵便局	室根		
2	乳製品配達	岩手ヤクルト販売株式会社 一関支店	一関		
		明治不二家牛乳千厩販売店(阿部商店)	千厩		
		菅原牛乳	千厩		
		大船渡ヤクルト販売株式会社	千厩		
		株式会社東南森永宅配センター	千厩		
		有限会社 伊藤新聞店	一関		
		岩手日報一関販売センター	一関		
		有限会社 岩手日報山目専売所	一関		
		株式会社 河北新報普及センター 一関販売所	一関		
		毎日新聞一関専売所	一関		
		読売センター一関	一関		
		岩手日日販売株式会社	一関		
		有限会社 新販	花泉		
		読売センター花泉	花泉		
		首藤新聞店	大東		
		3	新聞店	新生堂新聞店	大東
				舛井新聞店	大東
有限会社 菊池新聞店	千厩				
有限会社 佐藤新聞店	東山				
千葉新聞店	藤沢				
小野寺新聞店	千厩				
有限会社 川崎弥栄新聞販売所	川崎				
さくら新聞店	大東				
公明聖教新聞取扱所	室根				
室根千葉新聞店	室根				
4	配食業運送業	伊勢田新聞店	藤沢		
		お弁当のまんまや	千厩		
		農事組合法人とぎの森ファーム食工房かんの	千厩		
		佐川急便株式会社 北東北支店	一関		
		ヤマト運輸株式会社 岩手主管支店	一関		
		いわて生活協同組合	一関		

地域の高齢者見守りで協定

一関市と市内の郵便局、新聞店、運送業などの32事業所は9月3日、高齢者見守りネットワーク事業の協定を結んだ。行政と民間事業者が連携を強め、地域の高齢者に目を配る。

締結式は同日、市役所で行われ、参加事業所16社の代表者が出席。田代善久副市長が「高齢者の増加に伴い、地域での支え合いが必要。地域の安全安心を築くために協力をお願いする」とあいさつ。事業所の代表と協定書を取り交わし、ステッカー、マグネットシートを手渡した。事業所の内訳は一関郵便局(市内の10局代表)、乳製品配達5社、新聞店21社、配食業・運送業5社。

一関郵便局の菅原弘明^{ひろあき}局長は「行政との連携強化を図り、社員に地域の見守りを徹底させる」と話した。

この事業は、民間事業者が訪問先の高齢者宅で異変を感じた場合、市内の地域包括支援センターなどに連絡。緊急性があるときは消防署や警察へ通報する。



支援が必要な高齢者の早期発見と早期支援が期待される